

世界にひろがるAMD Aのネットワーク

ソロモン諸島沖地震・津波 緊急支援活動

4月2日、ソロモン諸島首都ホニアラ北西345Kmで、マグニチュード8.1（震源の深さは10Km）の地震が発生し、その後大規模な津波が押し寄せました。

4日、ソロモン諸島政府は非常事態宣言を発令し、国家災害委員会（NDC 12日現在）によると、死者35人、少なくとも1,500人は緊急援助が必要とされています。

被害の甚大さを鑑み、AMD Aは、調査チームの派遣を決定しました。

ヴィーラヴァグ調整員は、7日日本を出発し、オーストラリアとソロモン諸島首都ホニアラで、NDCや保健省など関係機関との調整及び情報収集を行いました。その後、ギゾ島で、保健省の出先機関を訪問し、調査を開始しました。

水源の汚染や衛生環境の悪化、病院施設への交通手段が限られていることから、マラリアや下痢、呼吸器系の病気のリスクが高まっています。また、ソロモン諸島西部の島々では、11日から12日にかけて、マグニチュード3程度の余震がありました。政府は、13日で緊急段階は終了し、今後は復旧・復興段階に移ると住民に訴えています。新たな津波到来の噂が後を絶たず、数多くの被災民が自宅から高台に避難しています。

地震・津波の発生から2週間経とうとする現在も、インフラは復旧せず、飲料水や食料は依然として不足しているとのこと。

【派遣者】

ニティアン・ヴィーラヴァグ

調整員 岡山市在住（オーストラリア国籍）

元AMD Aスリランカ医療和平事業副統括

AMD Aでの緊急救援活動：

2006年12月フィリピン台風21号緊急医療支援活動

2007年1月スマトラ島北部洪水緊急医療支援活動

ヌール・スーリヤ・ヴィーラワン

医師（麻酔科） AMD Aインドネシア支部所属

インドネシア共和国マカッサル在住

【皆様からの募金を受け付けております】

郵便振替：口座番号01250-2-40709

口座名「AMD A」

*通信欄に「ソロモン地震」とご記入下さい。



被災地の様子 チョイスル島ササムンガの病院（提供：AMD A）



小学校

（提供：AMD A）